

校訓 至誠努力

学校教育目標 自らの人生と新たな社会の創造に  
誠実に努力する人を育てる

育てたい生徒像

- ・ 基本的な知識・技能を身につけた人
- ・ 自己肯定感を持った人
- ・ 自ら学ぼうとする姿勢を持った人
- ・ 豊かな社会性や人間性を持った人

社会性  
▶主体性  
自己肯定感  
基礎力

▶社会性  
主体性  
自己肯定感  
基礎力

定時制教育振興会の支援

- ・ 生活体験発表大会への支援
- ・ 学校開放(文化祭)、予餞会など生徒会行事おける交流
- ・ 講師として授業を支援

社会性  
主体性  
▶自己肯定感  
基礎力

豊かな人間性・社会性を身につけます。

いろいろな人たちとの接点を多く作り、それを大切にしていきます。

- ・ 多くの課外活動を通して地域の文化や伝統を学びます。
- ・ 昼間地域でアルバイトしている生徒が多く、地域で培った社会性を学校に持ち寄り学校生活に活かします。

- ・ 生徒の視野を広げるための外部講師との連携
- ・ 自分自身の進路についてより考えるためのキャリア教育の充実
- ・ 地域でのアルバイトの奨励

自ら学ぼうとする意思を育てます。

一人ひとりに合った学習形態を生徒と共に模索していきます。

- ・ 工業科目の実習においては、複数の先生で授業が行われるため、一人ひとりに対してきめ細かい指導が受けられます。
- ・ 4年次の課題研究は、先生と相談しながら自分の興味を持った課題について研究するため、とてもやりがいがあります。

- ・ より積極性を身につけるための課題研究発表会の発表の工夫
- ・ 先生と生徒とのコミュニケーションや、生徒同士での学習内容の共有がより容易に行われるようにするためのICT教育の充実

社会性  
主体性  
自己肯定感  
▶基礎力

成功体験を積み重ね自己肯定感を高めます。

まずは、経験することを大切にしていきます。

- ・ 映画館での映画鑑賞や、ボウリング場でのクラスマッチなど定時制ならではの生徒会行事が数多くあり、楽しく行事に参加できます。

- ・ より多くの体験ができるよう学校行事の適正配置やクラブ活動の活性化

4年間かけて基礎的な知識・技能を学びます。

1日4時間の授業で4年間かけてゆっくりと楽しく学んでいきます。

- ・ 基礎工学科と建築科の2学科があり、実習科目を中心にものづくりの面白さを体験的に学べます。
- ・ 中学の学び直しの授業もあるので学力に不安な生徒も安心です。
- ・ 1限と2限の間に給食もあり、全校一緒に食堂で食べます。

- ・ 学びの楽しさや意義をより生徒たちに感じてもらうための授業の工夫
- ・ 幅広い教科で振り返りができるよう学び直しの充実
- ・ 給食をしっかり食べ体調管理をしてもらうためのメニューの拡充